

市報

とろろ



特集

いたつみやんせ、曾於市

5

vol.143

特 集

いたっみやんせ、曾於市

目 次

いたっみやんせ、曾於市……………	3
まちの話題……………	10
市からのお知らせ……………	12
きりり男女のコーナー……………	34
曾於文藝……………	37
教育委員会だより……………	38
図書館だより……………	39
情報掲示板……………	40
市民の広場・今月のプレゼント…	43
実は隣のスゴイ人……………	45
戸籍の窓……………	46
くらしの情報……………	47



今月の表紙

桜の名所である弥五郎伝説の里。今年は開花時期が遅れ、満開になるのか心配されましたが約 1200 本の桜が見事に咲き誇りました。撮影日は天候にも恵まれ、待ちわびた見物人が満開の桜を楽しんでいました。

撮影場所：弥五郎伝説の里

撮影日：平成 29 年 4 月 12 日

地域おこし協力隊に新たなメンバーが加入！ 山下沙耶香さん

氏名：山下 沙耶香
出身地：埼玉県川口市
勤務先：曾於市観光特産開発センター



道の駅すえよしのお隣にある「曾於市観光特産開発センター」にて、4月から勤務をさせていただいております、山下沙耶香と申します。観光および特産品に関する業務に従事させていただいております。業務の中で知り得た曾於市の情報や、私自身が感じている曾於市の素晴らしさを、市内外問わず多くの方に感じていただけるような情報発信に努めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。また、この度、曾於市の情報発信をする上での一つの手段としてinstagramを開設いたしました。曾於市地域おこし協力隊のFacebook共々、ぜひぜひご覧下さいませ！ Instagram * soo_yamashi



4月3日、新たに地域おこし協力隊の一員となった山下沙耶香さんに委嘱状を交付しました。
現在、地域おこし協力隊の隊員は4名。それぞれの隊員が地域おこしのために尽力しています。
山下さんは、曾於市観光特産開発センターに所属し、観光ガイドや特産品の開発に携わります。



Q. ここは、どこでしょう。

特集 いたつみやんせ、曾於市

意外と知らない曾於市の穴場、お教えします。



末吉町南之郷にあるこちらの神社。この周辺は古くから「あおきがはら憶原」と呼ばれ、古事記や日本書紀の神話で見られる地名や史跡が数多く存在しています。末吉町内には他にも「佐久良谷（桜谷）」など神話と縁深い場所がいくつもあります。

こちらの憶神社は神話の中で、伊弉^{イザ}那岐^{ナギ}命^{ミコト}が禊^{ススガ}払い^{ハライ}をなされた聖なる地として、上代（奈良時代をさす場合が多い）に創建されたと伝えられています。

境内には「小戸池^{おどのいけ}」があり、この池に湧き出る清水は御神水とされ、これを妊婦が服すれば安産と成すといわれています。

拝殿に向かって右手奥に進むと前のページにも載せた「おっぱい水（安産子育地蔵）」があります。たわわな乳房から勢い良く飛び出すおっぱい水。その様子とは裏腹に涼しげな眼差しで遠くをみつめるお地蔵様の姿は、とても印象的です。

正解は、 あおき 憶神社

曾於市の観光はお中は



特集 いたつみやんせ、曾於市

ここは、 かみづるばし 上鶴橋

これ、
天然アーチ
なんです。



ここは財部町、上には市道が通っていてパツと見ても気づかないのですが、2万9千年前にあった始良カルデラの大噴火で噴出した入戸火砕流の岩が侵食されてできた**天然のアーチ**なんです。昨年の7月に発見し、南日本新聞の一面でも紹介していただきました。

アーチ空洞部分は、川面からの**高さが約7・5㍎、真ん中あたりの幅は約5㍎**と、とても大きな空洞になっています。地質の専門家によるとこれは非常に珍しい地形でジオパークの目玉になるのではと言われました。

なにがこんなに珍しいかという
と、まず火砕流の岩は、上部はシ

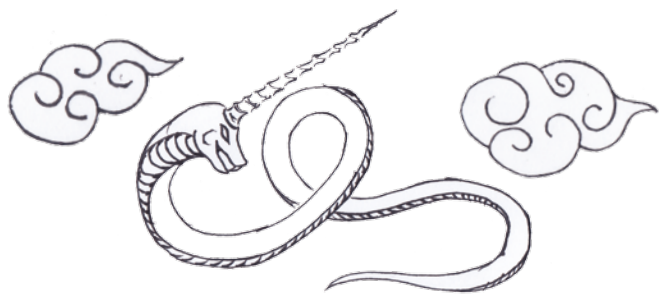


ラス状でもろく、下になるほど硬いので**普通なら上から崩れていき**ます。なので、そんな地質のアーチが今まで持ちこたえていることが珍しいんです。

そして、このアーチは様々な偶然が重ならないとできないものでした。何らかの原因で川の水流が岩を穿つことでトンネルができ、長い時間をかけて川の底が低下したことで、今のような大きな空洞になる。**まさに自然が生み出したアーチ**なのです。

昨年の台風の影響で、少しまわりが荒れてしまっていますが、是非この迫力と景観を体感してほしいです。





ここは、
たいしゃくいけ
帝釈池跡と
かなみね
金峯神社



コケキャンチ高之峯から財部に降りる方の道沿いに、「金峯神社」というのがあります。その横に**割れた大きな岩**が置いてあります。見ると「これ、なんで割れてるんだろうな…」と思うんですが、その理由は神社のどこにも書かれてないんですよ。実は同じ財部にある「**帝釈池跡**」に答えがあります。

「その昔、帝釈池には主として、大蛇が棲んでおり、毎年、村の娘を一人食べていました。これはいかんと仏性院和尚がお経と呪文を唱えると、蛇は渦を巻いて高之峯の方へ空へ飛んでいきました。そして、金峯神社の横の岩を尾でたたき割り、その中に入っていきました」という**伝説が残ってる**んです。面白いですよ。その蛇は7尺（現在で約3.5m）ほどの角があった、という話もありました。

今、帝釈池があったところには石碑が建てられています。田んぼの中にポツンとあるので、見たことがある人もいますと思います。石碑には**字が彫り込まれて**いてそこにも「ここに大きな池があって、そこに大きな蛇が棲んでいた」と書かれています。こちらは続きがあって、それをもまた興味深い話なので、ぜひ見に行つて、実際に読んでみてくださいね。

な 中 岳 ここは、

ここには、
**大淀川の源流と
ダム**があります。



末吉町南之郷にある中岳の山中に、
大淀川の源流点があります。神話と
も縁深いといわれている「大淀川」
は、ここから始まっているんですね。
遠く宮崎市まで**107キロ**続いています。
と思うと感慨深い気持ちになります。
そして、下るとそこにはダムが。
曾於市にダムは2つあって、そのひ
とつが、ここ「中岳ダム」です。湖
かと思うくらい、圧巻の光景です！



源流点には看板もあり、わかりやすい。ダムは畑地かんがいを目的として
平成 19 年にできた。横を歩ける大きな道もあるので、散策にもぴったり。



ここは大隅町で志布志市との市境に
あります。曾於市にある石橋では、**唯一の3連アーチ橋**です。写真を見ると
今も車が通っているように見えます。
が、並行して橋が架けられています。
全長は34.5メートル、高さが6.2メートルと
大きな橋ですが、架けられたのは明治
39年。**今からなんと111年前**です。
昨年の台風で恒吉太鼓橋が流されてし
まったので、この橋が曾於市では現在、
一番古い石橋となっています。



アーチ部分は二重になっており、装飾としても美しい。川床には、
木橋の頃の柱の跡も残り、時代の変遷を見ることができる。



ここは、 いちしばばし 市柴橋

ここ、曾於市で
唯一の3連石橋
なんです。

これは、 薩軍の墓と 官軍の墓

昔の姿を残してる官軍の墓は**ここだけ**なんです。



加塩さん

西郷隆盛が中心となって起こった**西南戦争**から、**今年でちょうど140年**です。この戦いで亡くなった官軍（政府軍）の墓が大隅町に、薩軍（西郷軍）の墓が末吉町に残っています。

現在、**県内に残る官軍の墓は鹿児島市と曾於市だけ**。かつ、昔ながらの形が残っているのは**ここだけ**です。墓石には戦死した場所や日付、名前に出身地まで刻まれています。

一方、薩軍の墓は山の中にひとつ、ポツンと置かれています。戦いの勝ち負けが表されているような、**対照的な印象**。ぜひ、両方に行ってほしいです。



ここは、 平田三五郎 の墓

小説も書かれている
有名人なんです。



加塩さん

戦時中には三五郎を「軍神」として考えた若者たちが、この墓を訪れ、墓石を削ってそれをお守りにしていたという。削られたあとを今でも見ることができる。

森鷗外の小説にも出てくる「平田三五郎」の名前。彼（右・肖像画）は戦国時代末期、島津家の家臣として生まれ、庄内の乱で義兄弟の契りを結んだ吉田大蔵清家の後を追ひ、15歳で財部町のこの地で戦死しました。

その忠義の姿に人々は感動し、「賤のおだまき」という物語になって**後世まで伝えられました**。その小説は、武士たちの間で広く読まれていたそうです。ぜひ実際のお墓も見てみてくださいね。



特集
いたつみやんせ、曾於市



おすすめイベント！

「懐かしの志布志線
—線路跡を追いかけて—」



志布志線は、かつて都城から志布志までを結んでいた鉄道路線です。曾於市の末吉及び大隅にも志布志線が走っていました。今年は志布志線が廃止となって、ちょうど30年となります。ここでは、線路跡を追いかけて見つけた志布志線の痕跡と、往時の懐かしい写真を展示しています。

期 間：5月21日(日)まで
場 所：曾於市立図書館 本館
時 間：午前10時～午後7時

曾於市のこと、
もっと知って楽しみませんか？

曾於市観光特産開発センターでは、そば打ちや収穫体験、歴史が学べるツアーなど、様々な体験を企画しています。お気軽にお問合せください。

曾於市観光特産開発センター
☎ 0986-28-0111
道の駅すえよしの敷地内に、案内所があります。